

<p>南浜中たより</p> 	<h1>海鳴</h1>	<p>【教育目標】 深く考え 心豊かに 実践する生徒 平成30年8月29日(水) No. 6 新潟市立南浜中学校 校長 坂井 孝</p>
---	-------------	--



🌀 前期再スタート! 🌟

34日間の夏休みが終わり、前期が再スタートしました。前期はあと1か月ちょっとですが、その間に期末テスト、体育祭、総合体育大会など行事が目白押しとなっています。24日の全校朝会では、計画的にテスト勉強や体育祭準備を進めるよう話をしました。忙しいときこそ、それをやりきった後に達成感や充実感が得られやすいものです。この達成感や充実感が次の活動へのモチベーションとなります。辛いこと面倒なことから逃げずにやりきることが人間の成長につながります。これは、ある意味自分との戦いでもあります。自分の弱さに負けずやりぬいてほしいと思います。

さて、全校朝会で話せなかった、各学年に期待することを、この場を借りて書きたいと思います。まず、3年生には、学校のリーダーとして、すべての面において下級生のお手本となり、「3年生がすべてにおいて、圧倒的にいい」という状態を作してほしいと思います。卒業に向けてこれができれば、伝統となり、安定した学校生活を全校生徒が送ることができます。

次に2年生には、リーダーになる準備してほしいと思います。リーダーとは人の上に立ち、指示・命令を出すだけの存在ではありません。いかに「世のため人のため、学校のため」にアイデアを出し実行できるかがリーダーに問われる資質・能力です。今からしっかり準備してください。

最後に1年生には、子どもから大人になってほしいと思います。子どもは自分が中心で自分のことしか考えません。大人は相手や集団のことを考え、いかに相手や集団のために貢献できるか考えます。そろそろ自分のことだけでなく、相手や全体のことを考える力を身につけてほしいと思います。



夏休み中も活躍しました



夏休み中も校外の活動で、南浜中生徒が活躍しました。7月22日(日)には、新潟テルサで下越吹奏楽コンクールが行われ、吹奏楽部が出場し、少人数の編成ながらも素晴らしい演奏を披露し、銅賞に輝きました。7月23日(月)には、防災世界子ども会議に3年生..の有田さん、平松さん、本間さんの3名が参加し、南浜中の防災への取組を英語で世界各国の参加者にプレゼンしました(写真①)。8月7日(火)には、全国産業教育フェア in 新潟に、美術部が参加し、様々な専門学科のある学校の体験をしてきました(写真②)。8月20日(月)には、新潟市英語発表会が北区文化会館で開催され、3年生の金田さんがウォルトディズニーにまつわるスピーチを披露してきました。また、3年生の高木さんは、8月5日～7日の3日間、新潟市の広島平和記念式典等派遣事業で広島に行き、平和記念式典に参加したり、被爆者の話を聞いたりして、平和学習を行ってきました。8月10日(金)には、平和記念碑献花式に参加するとともに、8月25日(土)には、万代市民会館での報告会で学んだことを報告しました。以下、感想文を紹介します。



私は3日間の広島派遣事業に参加して、語り部の方から話を聞き、そして現在の広島の雰囲気などを通して、たくさんのことを学びました。語り部の川崎さんの話を紹介します。

原爆が投下された当時、川崎宏明さんは7歳でした。爆心地から約1.3kmにある自宅の玄関にいました。ものすごい光が差して、一瞬にして家が壊れました。川崎さん家族は避難しました。避難途中、横たわっている人や、火傷した皮膚が垂れ下がっている人もいました。これが原爆投下当時の真実です。川崎さんは、当時「正義の戦争」と大人たちに教え込まれていたそうです。なので、当然空襲などは怖かったけれど、「やっつけてやれ!」と思っていたそうです。

「赤ちゃん、子ども、お年寄りがどんな悪いことをしたのか。」戦争は人の冷静な判断を失わせるものだ。「原爆は怖い、それを作った人間はもっと恐ろしい。」と語っていました。川崎さんが言っていたこと、それが戦争の現実です。

灯籠流しにも参加しました。参加していた人たちは、それぞれの思い込めて流していました。灯籠はとても美しかったです。ですが、頭を上げると原爆ドームがあり、ここに原爆が投下されたのかと思うと、とても心が痛みました。私はこの研修をとおして、こんなにも多くのことを苦しめた戦争、そして核兵器戦争を、二度と繰り返すことのない未来を目指し、次の世代に語り継いでいくことが大切だと思いました。



海岸清掃と大好きにいがた体験事業

8月24日(金)の午前中は、恒例の島見浜の海岸清掃(表写真)を実施しました。小雨の降る中でしたが、浜に落ちている漂流ゴミや花火のゴミなど、大変たくさんのゴミを回収しました。午後からは、大好きにいがた体験事業の第1弾で、みなとびあに行き新潟および新潟港の歴史について学んできました。さらに8月28日(火)の午後から新潟東港の国際貿易ターミナル(コンテナターミナル)と東港に寄港中のコスタ・ネオロマンチカ(大型クルーズ船)の見学に行ってきました。港をとおして新潟を深く学ぶことができたと思います。この後大好きにいがた体験事業では、新潟の港の発展とともに形成された新潟の花柳界の文化を学びます。9月に2回のウェルカム参加日があり、5日は日本舞踊のワークショップ、16日は古町芸妓さんの講話と実演を予定しています。時間があれば是非中学校にお越しください。



9月の予定

- 3, 4 期末テスト
- 5 ウェルカム参観日
- 15 体育祭(雨天16日)
- 18 体育祭振替休日
- 19 ウェルカム参観日
学校評価会議
- 28 市総体(陸上)

メール配信を開始しました。登録をよろしくお願ひします。